

真鍮・ブロンズ(銅)

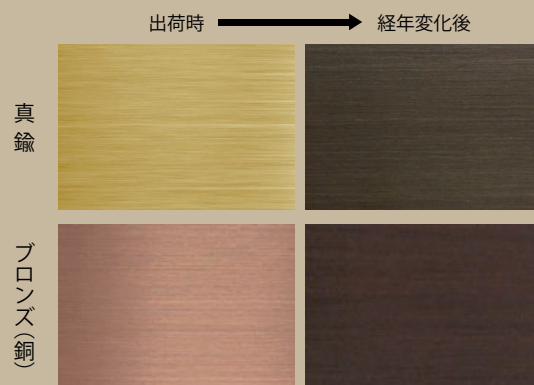
真鍮・ブロンズ(銅)は空気に触れると酸化し、時が経つにつれて色合いが変化します。環境により変化の様子やスピードは異なりますが、黒褐色へ変化し、緑青が発生する場合もございます。素材の特性としてあらかじめご理解いただいた上で変化をお楽しみください。変化を緩やかにするため、表面に蜜蝋ワックスを施す商品とクリア塗装を施す商品がございます。蜜蝋ワックスを施した商品は、月に1〜2回程度定期的に表面を研磨したり蜜蝋ワックスを塗布するなどのメンテナンスが必要になります。クリア塗装を施した商品は、蜜蝋ワックスに比べて変化のスピードは緩やかになります。但し、クリア塗装で覆われているため、メンテナンスすることができません。また、真鍮や銅はコンクリートのアルカリ成分に弱く、設置後の当日もしくは翌日からアルカリ焼けを起こします。アルカリ焼けは研磨することで落すことが可能ですが、土間コンクリートに使用する場合は特別にメンテナンスが必要になることをご理解ください。このように真鍮・ブロンズ(銅)は経年変化し、それを緩やかにするためには定期的なメンテナンスが必要な商品です。専用メンテナンスセットをご利用いただくことをお勧めします。(P180)

緑青(ろくしょう)とは

真鍮や銅が酸化することにより生成される青緑色のサビです。素材の腐食を防ぐ役割があり、水に溶けにくく無害です。奈良の大仏や自由の女神の青緑色は緑青の色です。



経年変化イメージ ❶ 環境によって色合いは異なります。



経年変化は均一に起こるとは限らず、始めはムラが生じたりすることもあります。

銘木 WOOD

天然木材の為、木目の模様、色調は一つ一つ異なります。直射日光や風雨が当たるところに設置すると、どんな木材もシルバーグレー色に変色してしまいます。これは、木材の成分中の「リグニン」という物質が紫外線に当たり分解され雨によって流れ出てしまうためです。

ひさしのあるところで使うなど使用場所にご注意下さい。

もくもくガード

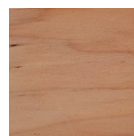
銘木表札専用コーティング

美濃クラフトの銘木表札は、全商品特殊なコーティングをしているため、長く美観を保ちます。

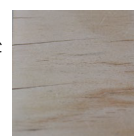


このアイコンが目印です！

コーティングなし

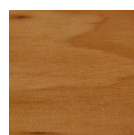


1年半後

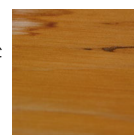


白化やひび割れ、反りが出てきています。

コーティングあり



1年半後



色が薄くなりシミも出てきているがまだまだ綺麗です。

※キセノンウェザーメーター屋外暴露試験による。
※設置する環境により劣化の度合いは変化します。

チタン TITAN

チタンは「軽量」「高強度」「耐食性」に優れる金属です。航空・宇宙分野を始め、医療機器等、その利用範囲は広がってきています。近年、日本では大型の台風が頻繁に発生しており、沿岸部だけではなく内陸部まで巻き上げられた海水が降り注ぎその影響で本来サビにくいはずのステンレスがサビするという現象が多発しています。チタンは表面の皮膜が非常に安定しており、潮風や酸性雨などにも無類の強さを発揮するため、サビに大変強い素材です。見た目も美しく屋外に取り付けられる表札には非常に適しています。

チタンの耐食性および硬度

